

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

ア

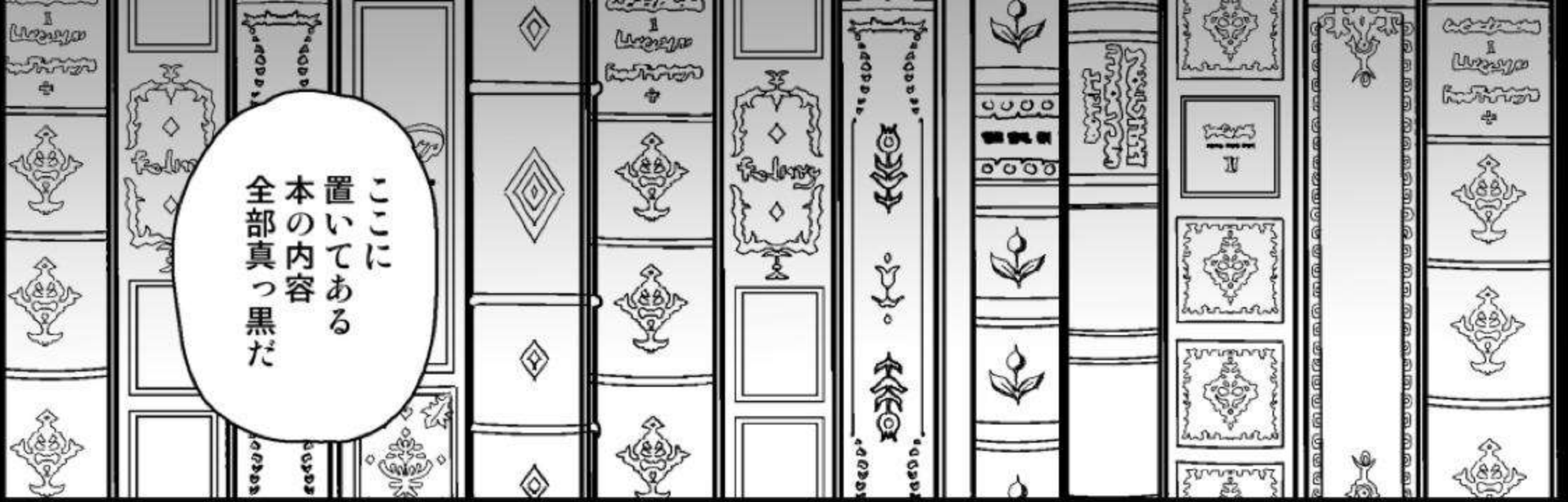
ン
ダ
ー

グ

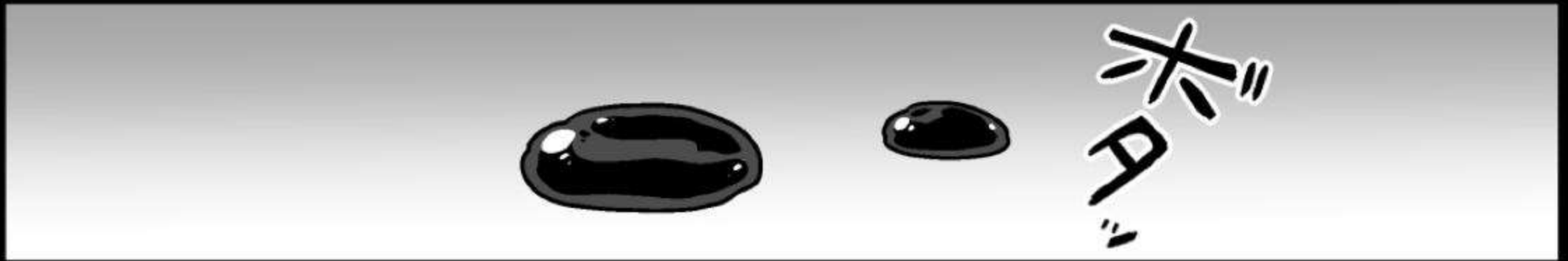
ド
リ
ー
ム

ン
プ
リ
ン
テ
ィ
ン
グ
(覚
醒)





ここに
置いてある
本の内容
全部真っ黒だ



カッ



そう、
ここにある本は
何も教えて
くれない

!?



だから
私が少年に
教えてあげる

正しい
コトを……



それが
おとなの
務めだよね♡

あげは…さん？

でも
その姿は…
まるで
ランボーク…



なんて
最悪な夢を
僕は見ているんだ…

こんな夢
早く覚めて
欲しい…

ち、近寄らないで
ください！

君たち4人にとって
今夜は特別な夜だ
私にとっての
あの日のように…

シヤララ
隊長…!!

うっ!!

そう
この夢は
アンダーグ帝国の
剣として
生まれ変わった
この私が

君たち4人に
見せてるんだよ

君たちの精神と体を
アンダーグエナジーで
染め上げるためにね…

アンダーグ帝国の剣…!!

あ、貴女が…
そ、そんな…

まじるさんと
ソラさんも…!

そして君以外の
3人はすでに…

この通りすっかり
ランポグに
なっているぞ…



う、嘘だ…
そんなの…
信じない…

こんなの…
ただの悪い夢だ…
そりゃに決まってる

覚めれば
何かも元に…

あはっ♡
どこに逃げるのお？
逃げ場なんて
どこにも無いのにw

てか少年
ここ図書館じゃん？

だつたら
飛んだり
跳ねたりしないで
静かにしなきゃ♡

うっ!?





クスクス♡
ご協力
お願いします♡

んぼお!?



は、早く覚めて
こんな夢…
最悪すぎる…

うあ…

ああ…

ふふふ
この夢からは
どんなことをしても
覚められないよ♡

私も愚かにも
試したから
よくわかるんだあ♡



てか
ビビんなくても
いいじゃん♡

素晴らしい力を
少年にも
わからせるって
だけなんだからさあ♡

ぼ、僕は
絶対に
諦めたり…

うっ!

くらっ

ち、力が…
抜け…る

ああ…

この舌に…
力を
吸い取られてる

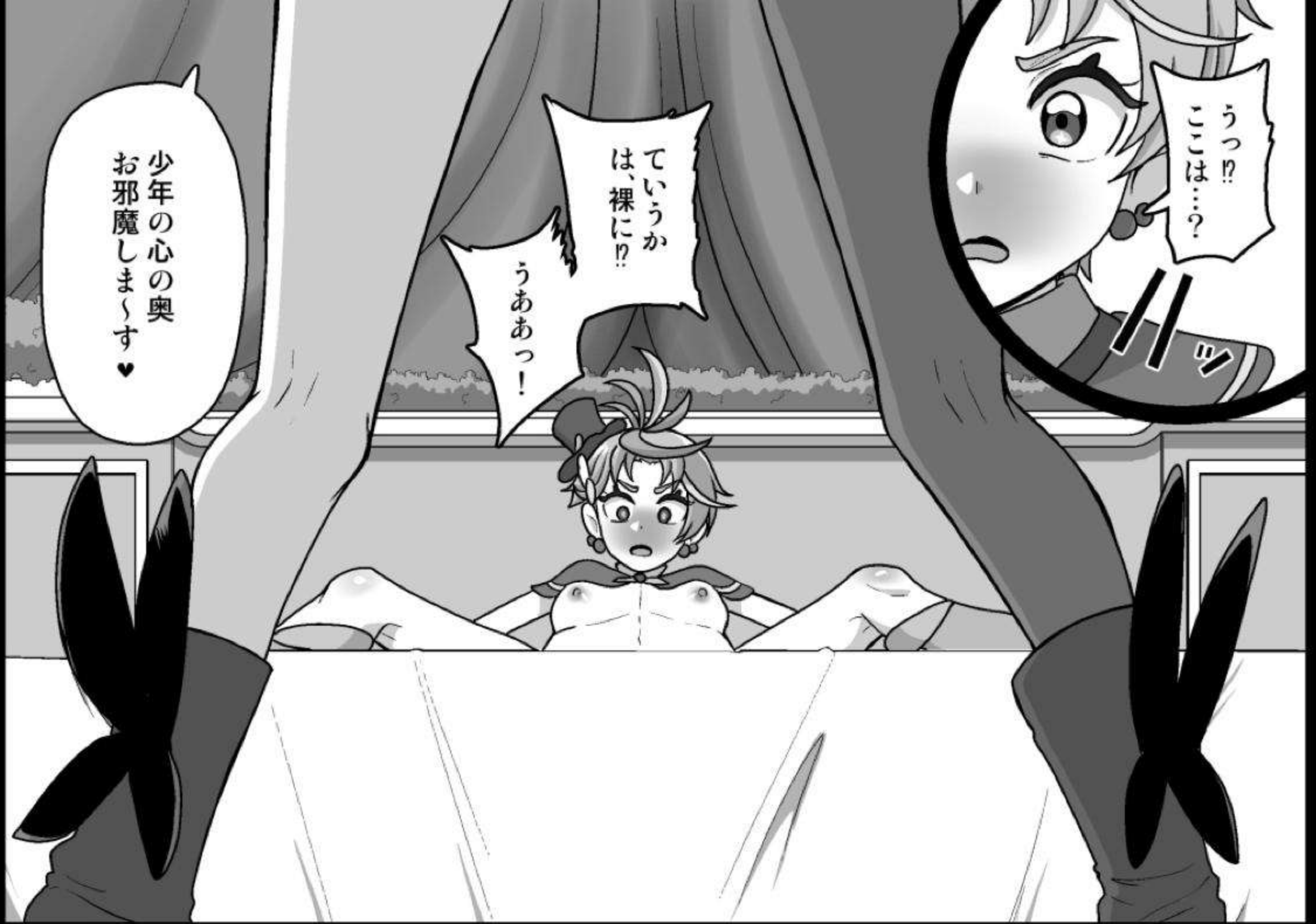
しゃううう…

な、
なんだ…?

あ…



おとなしくなったね
じゃあ楽しい
お勉強の時間だよ♡

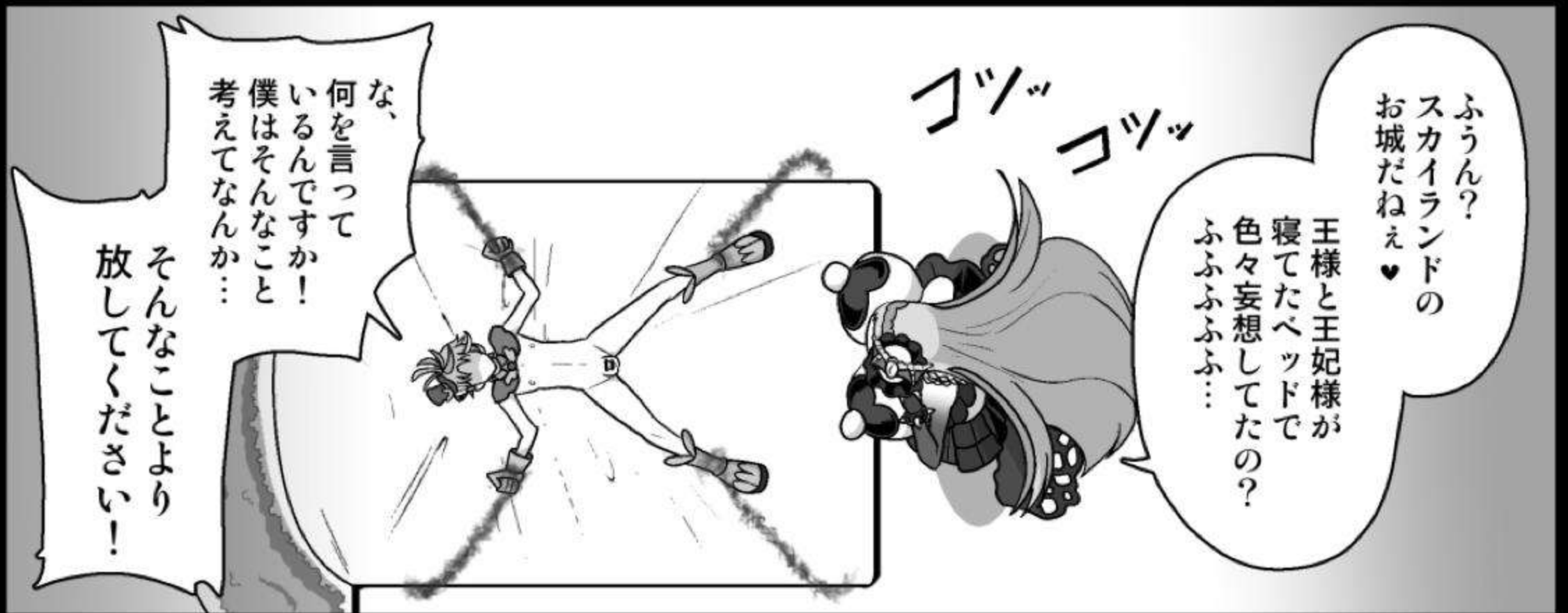


うっ!!
ここは…?!

ていうか
は、裸に?!

うああっ!

少年の心の奥
お邪魔します♡



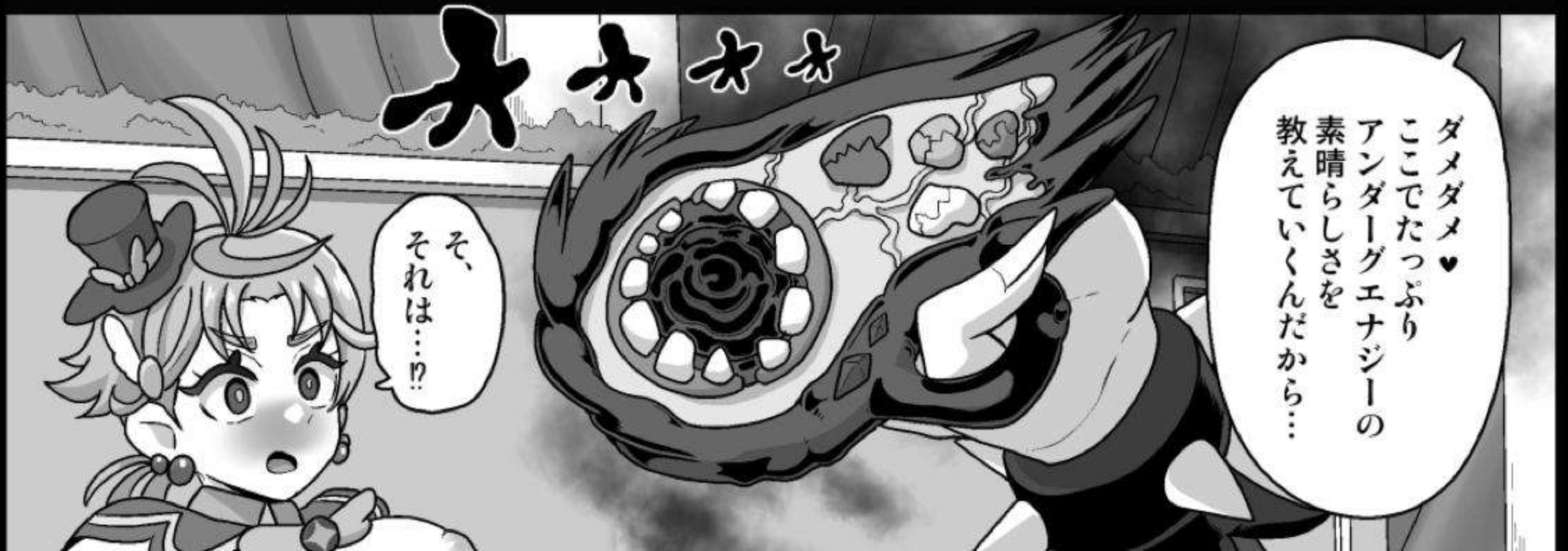
ふうん?
スカイランドの
お城だねえ♡

王様と王妃様が
寝てたベッドで
色々妄想してたの?
ふふふふふ…

ゴツッ
ゴツッ

な、
何を言っ
てるんですか!
僕はそんなこと
考えてなんか…

そんなことより
放してください!



ダメダメ♡
ここでたっぷり
アンダーグエナジーの
素晴らしさを
教えていくんだから…

そ、
それは…?!

オオオオ





段々とそれが

心地よく
なっで行く

ひあっ♡

入って
来るなあ!



は...



嫌な感じ
なのに...

ひうっ♡



どう?
冷たくて力強くて
素晴らしい力でしょ?

こ、こんなの
全然素晴く
なんかない!

ぬ、塗るのを
やめてください!
あげはさんっ!

えっつ?
やめて欲しいって
反応じゃないじゃん♡

おちんちんだって
どんどん
大きくなってるし♡

僕だけは
この力に
呑まれないように
しないと...!

僕が呑まれたら
エルちゃんを
誰が守るっていうんだ!

ムクムク♡

み、見ないで...
ううう...



心地よいつて
ことはさあ
これが正しい力
なんだよ♡

素直に
受け入れよう?
少年♡

こんなのに
騙されちゃダメだ!
目を覚まして
あげはさん!

逆だよ
逆う♡



少年が
プリキュアの力に
騙されてんだよ♡

私たちは
少年より先に
それに気づかせて
貰ったの♡

そしてこうして
正しい姿に
なることができた…

もー感謝しか
ないよね♡



な、なんだ?!
ほ、僕の力が
下半身に集まって…

おちんちんの方に
向かってるのを感じる…



だ、だめだ
話が通じない…
完全に
おかしくなっている…

うああっ♡
そんなところに
塗っちゃ…

少年も早く
本当の正義に
気づかなきゃ…♡



アンダーグエナジーに
プリキュアの力が
引き寄せられてるんだ…

僕の体の外に
出すために…

邪魔者は
さっさと
デトックス
しちゃお♡

で、出るっ…♡
押し出るっ…♡
僕の大事なモノが…

エルちゃんを
守る…力が…



ううっ…
ぼ、僕の体が…
コスチュームが…

変化して
いるっ…
そんな…

邪魔者が
少し
いなくなつて

偉大なる
アンダーグエナジーが
少年を正しく
導き始めたんだね♡



何か…
乳首から
垂れてきてるっ

とろろ♡



でもでも
まだまだ邪魔者が
余計な抵抗をしているのを
感じる…

ほんと
しぶとすぎw

うあっ♡

母乳っ♡

やだああ♡



うあああ…
そ、そんな…
僕…男なのに…

いやだ…
あっ♡ああっ♡

おー立派じゃん♡
少年もアンダーグ母乳
出せるようになるなんて♡



もつともつと
塗りたくつて
追い出さなきゃ…



舌でも
摺りこんで
あげようね♡

くっ!

レロレロレロ♡

ズッポッポッ

ほい!おあお♡

ははは
ひ、舌なんか
入れちゃ
らめれすっ♡



あげはしゃんのきっ
筆より気持ちいいっ♡

んあ!!

はい
はい

溶けるっ……♡

僕のお尻穴っ
溶けちゃうっ♡

あお

んあ!!



溶けて
ゆるゆるに
なっちゃう……♡

や、やめて…
あげはさん
これ以上
やったら…
あっ♡
あああっ♡

うんうん
イイ感じに
浸透して
変わって来てるね♡

ゆるゆるに
拡がって
やらしい涎が
出てきてるよお♡

とろっ♡

そ、そんなああ!
僕のお尻がああ!

たろっ
たろっ

これだけ
拡がれば
もつと太いのが
入れられる♡

うっ♡

ドキッ♡

どう?
遅しくて
かっこいいでしょ♡

アンダーグ帝国の
戦士として
生まれ変わった
私の新しい武器…♡

キッ
キッ

キッ
キッ

オ
オ
オ

私がシヤララさんや
みんなにして
もらったみたい…

これで少年に
正義を
理解させてあげる…♡

何…これ…
目が…離せない…

あ…
あ…
あ…
は…
は…

力強すぎるっ…

あ…

ああ…

ドキッ
ドキッ

あーん♡

スゴ♡

きやははっ♡
少年のケツマンコ
最高にアゲなんですけど♡

フライベートでも
使いたいくらいっ♡

アゲアゲっ♡
乳首もどんどん
肥大化して
もはやメス乳首じゃん♡

お、押し出される…

僕の…
大事な力…

突き上げられて
何回も何回も
射精しちゃった…♡

まだイグうう♡

ほらほら
乳首好きなんですよ♡
ちんぽイッちやいなよ♡

おほっ♡
乳首イグッ♡

大事なものが
出ていくのに…
気持ちイイっ♡
気持ちイイっ♡



邪魔者も
ほとんど
いなくなつて

私が出ししまくつてる
アンダーグ精液が
ほとんど体に馴染んでるの
わかるでしょ？

おっ♡

おっ♡

はへえ♡
おっ♡おっ♡

失う「大事だった力」より
新しく自分の中に
満ちていく力が…心地いい

ギガガ

バ
デ
ニ
ッ
バ
デ
ニ
ッ

ふふふ♡
おちんちんも
すっかり
プリキュアの力を失つて

へにやへにやの
メス玉に
なっちゃったし♡

精液もすっかり
水っぽくなつてw

完全に邪魔者が
いなくなるまで
あと少し…♡

う

あ

私もアンダーグちゃんほで
ガン突きしてさあゝ♡
応援してあげるからア♡

少年も
頑張つてさあゝ

缶の底に
ちよつびり残つた
飲み残しみりたいな

しみつたれた
邪魔な力
全部出しちやえ♡

ぶるっ♡
ぶるっ♡

うわっ
うわっ

あゝ
あゝ
あゝ

あゝ
あゝ

あゝ
あゝ

あゝ
あゝ

あゝ
あゝ

あゝ
あゝ

最後の…砦が…
壊れかけの防波堤が…

ぶじっ♡
ぶじっ♡

あゝ
あゝ

あゝ
あゝ

あゝ
あゝ

あゝ
あゝ

あゝ
あゝ

あゝ
あゝ

あゝ
あゝ

あゝ
あゝ

あゝ
あゝ

崩れて…
溢れ出す…

偉大なる力が
僕の中に
なだれ込んで…

溢れ出す…♡

おえええええつ♡



つ、包まれる…
闇の力…
アングダークエナジーに…

ああ…
なんて
素晴らしいんだ…

力が…
漲る…♡

そうだ
僕は…

偉大なる
アングダーク帝国の…
騎士…♡

うんうん
偉いね…
心から
理解してくれた

ああ♡

あ♡

あ♡

ホム♡
ホム♡

これで君も
同志だよ
少年♡

あげは…さん
嬉しい…僕…

ホム♡
ホム♡

ホム♡
ホム♡

ホム♡
ホム♡

ホム♡
ホム♡

これにて
めでたく
駒の総取り…

守る者は
もういないぞ
プリンセスエル…

あとは
この夢の回廊を通り
プリンセスも
手中に収めておくか…

はは

ふふ

そうは
させませんよ

ほう…？
貴女のことは
招いていないが…

この夢の世界に
気がつき
侵入してくるとは…
あなどれんな



それにこうして
朝を迎えられた



気づくのは
遅れてしまった
けれど

あなた方みんなが
必死に抵抗した
おかげで
エルちゃんを
匿う準備は
できました



110
ア
ちゅ...



ドロドロ



ああ...
ましろさん...
みなさん...



まあいい
大事なのは「器」だ
彼の方も喜んで
くださるだろう...

プリンセスエルは
しばらく貴女に預けておこう

それでは
失礼するよ...
ふふふふ...

オオ

グ
オ
オ
オ



変質した『器』か
なかなか興味深い

偶然とはいえ
雑兵ごときが

このような成果を
上げるとはな…

念のため
知識の宮殿に
記しておくでしょう

変質したが故
「器」としての
耐久性に懸念はあるが

この「器」らが
失敗作であっても
まだ二つ「器」は
残っている

守護者らの喪失が
彼女の覚醒に
どんな影響を与えるのかも
興味深い…

プリンセスエル…

END

お読みいただきありがとうございます！アクオチスキー先生です！
とりあえず当初から予定していた4人の漫画はめることはできました。
エルちゃんの方はどうするか…。正直現在時点であまりネタも無いので、
まとめ本を出すタイミングがあったらおまけとして描くぐらいかも知れません！

5月のふたけっとお立ち寄りいただいた皆さんにウイング編のことを相談していました。
TSモノにするかショタのままに行くか相当悩んだんですが、結局この形となりました。
他のみなさんも含めなんですが、ウイングも生き物ではない何かが変わってしまったので、
おとなになることもなく未来も奪われてしまった、ということで女性陣と違って
逆におちんちんを退化させることにしました。珍しいパターンかも？
サブタイトルのインプリンティングとは『すりこみ』！ウイングくんが鳥なので
こんなタイトルにしてみました。そして覚醒と書いて『めざめ』です…！

今回描こうかと思っていたもののページ数の都合でカットした要素。

- ①バツタモンダーさんがとんでもない間違いを犯したのでは？と後悔するシーン。
- ②役割を終えたシャララ隊長の体がイレギュラーにつき耐えられず崩壊し溶ける。
- ③始末されたカイゼリンさん。

描き終えてから見てもいずれも余計な感じはするので、これはカットしてよかったんじゃないか
と思っています。アンダーグエナジーの海から、というセリフを聞いてからなんとなく②を描きたく。

7月22日現在梅雨明け早々たいへんな暑さですので、この本が完成する頃には
どうなっているのか恐ろしいです。40℃超えもあるんかしら？？
みなさんも熱中症・夏バテなどにはくれぐれもお気をつけください。
といいつつもコミケでみなさんにお会いできるのが待ち遠しいです。
コミケの時だけ30℃ぐらいにならんか。
いつも思っていることですが、読んでくださったみなさんには
少しでも楽しかったと思っただけのマンガになっていると嬉しいです…！

次回作も頑張りますので、お楽しみにしていただけるとありがたいです！
それではまた次のマンガでお会いしましょうー！

ご意見・ご感想・
レビューなどお待ちしております！



special Thanks 支援者のみなさん・美月さん

アンダーグ・ドリーム インプリンティング (賞醒)
発行 アクオチスキー教室
発行日 2024年8月12日 コミックマーケット104

印刷



連絡先 akuochisukii@yahoo.co.jp

電子版作成にあたり一部画像の加筆と画像・文字の位置の調整を行いました。

